

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

患者さんご家族の方へ

イオパミドール 300 注による消化管造影について（適応外使用）

この検査等は必要時速やかに行う必要があるため、対象となられた患者さんに事前にご説明して同意をいただく代わりに、病院ホームページ上で公開することでお知らせをしております。この検査等を行うことは、当院の倫理委員会にて評価され承認されています。この検査等についてご質問がありましたら、担当の医師までご相談ください。

実施内容	イオパミドール 300 注による消化管造影
承認日	2026 年 7 月 2 日
対象者	当院で消化管造影を行う患者
概要	検査等で使用している造影剤「ガストログラフィン」が、現在、供給に支障が出ており、再開の目処はたっていません。そのため代替品を用いる必要がありますが、現在保険診療上で使用できる代替品がない状況です。
安全性・有効性	イオパミドールは、国内では、主に血管内投与（CT 検査や血管撮影など）で承認されている医薬品ですが、消化管造影に関しては、現時点で、国の承認を受けておりません。一方で海外文献では代替剤として用いられており、安全性と有効性に問題ないことが示されています。また国内でも嚥下造影検査における安全性が報告されています。 また、本剤は、非イオン性ヨード造影剤に分類され、ウログラフィン（イオン性ヨード造影剤）と比べて、組織への刺激が少なくアレルギー反応などの副作用の発現頻度も少ないことが報告されています。 使用の際には、ガストログラフィンと同様に、十分経過観察を行い、副作用等の発現時に適切な対応ができる環境下で使用します。
費用負担	この検査等にかかる費用は通常の保険診療と同じです。この検査による副作用が生じた場合も保険診療になります。

お問い合わせ先：広島市立広島市民病院 各診療科医師

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)